

# 令和2年度の森林環境譲与税の使途について

高知県梶原町

## 1 森林環境譲与税の活用の効果

### (1) 間伐等の森林整備への支援

- ・梶原町は、森林や水を始め自然の恩恵を享受し発展してきた。平成12年には「森林づくり基本条例」を制定し、豊かで持続可能な森林づくりを進めている。
- ・令和2年度は、森林環境譲与税を活用し、特に私有林の森林整備を促進した（間伐は昨年度比1割増、植栽は5haを支援）。

## 2 森林環境譲与税の使途の内容

### (1) 歳入

単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	43,712
運用益	0
計	43,712

### (2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R2森林環境譲与税	他の財源		
梶原町森林づくり推進交付金事業	34,164	18,700	15,464	森林の有する公益的機能発揮に向けた森林整備に対して定額を支援。	間伐63ha、素材出材4,065m <sup>3</sup> 、ベレット材出材3,976t、植栽5ha
梶原町森林環境譲与税基金	25,012	25,012		今後見込まれる私有林の森林整備への支援に備えた積立。	
計	59,176	43,712	15,464		

※端数は四捨五入